

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和7年度第3回加東市環境市民会議
開催日時	令和7年12月18日(木) 10時00分から11時37分まで
開催場所	加東市南山活性化支援施設 ～ M i n a - K u r u (ミナクル) ～ 大会議室
議長の氏名 (小和田 善之) 出席及び欠席委員の氏名 (出席委員 17人) 小和田 善之、山田 守、芹生 強、中嶋 博行、芹生 泰博、 竹内 貞美、新海 広明、前田 昭美、富森 彩佳、藤本 辰男、 竹中 和彦、小林 大貴、大富 千晶、竹内 沙彩、小藪 準也、 藤原 康子、山口 廣子 (欠席委員 5人) 余部 衛、中嶋 一憲、近松 照芳、長谷川 妙子、庄司 寛	
説明のため出席した者の職氏名 —	
出席した事務局職員の氏名及びその職名 部長 北島 崇裕、課長 松原 範明、副課長 竹内 喜博、 係長 丸山 忠浩、主事 宮城 太一、主事 新地 翔太	
議題、会議結果、会議の経過及び資料名 別紙「令和7年度第3回加東市環境市民会議の経過」のとおり	

(別紙) 令和7年度第3回加東市環境市民会議の経過

1. 開会
2. 議題

第2次加東市環境基本計画 中間見直し(素案)について

発言者	会議の経過/発言内容
事務局	<p style="text-align: center;"><資料に基づき、説明を行う。></p>
委員	<p>結構難しい専門的な言葉がたくさんあり、用語解説に細かく解説されていましたので、その内容を見ながら聞いていたのですが、28ページのバッファゾーンという言葉は一般的な言葉として私自身は分かりませんでした。</p> <p>もし、バッファゾーンという言葉が環境分野以外であまり知られていない言葉であれば、用語解説に追加したらどうかと思うのですが、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>ご質問をいただき、確かに分かりづらいと感じましたので、バッファゾーンが何かということが分かるように記載させていただきたいと思います。</p> <p>バッファゾーンは、農地整備課の取組の中の用語で、山と人が住んでいる地域に境界を整備することです。</p> <p>前回(令和7年度第2回加東市環境市民会議)において、熊のご意見があったかと思いますが、そのご意見も踏まえて、農地整備課と適切な指標がないか協議し、今回更新させていただきました。</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p> <p>確かに熊に関するニュースなどでは、バッファゾーンという言葉は出てきていましたが、用語としては確かにあまり聞き慣れない言葉だと思います。</p> <p>そのあたりは、注釈とか説明文の中に記載いただけるということで、読みやすくなると思います。</p>
委員	<p>自然環境分野の目標指標の「歴史・文化に関する情報発信回数」について、目標はすでに達成したため、削除するとなっています。</p> <p>これは私の考え方ですが、加東市がこんなに素晴らしいなということがわかったら、本当に大事にしたいという気持ちになると思います。例えば、私が環境問題に取り組み始めたきっかけは、ある方から「加東市って国宝があるじゃありませんか。」と言われたことでした。兵庫県には8か所あり、姫路城は世界遺産になりましたけれども、その中の一つが加東市にあるということです。「加東市に国宝があるのだ。いいところなのだ。」という気持ちを持っていることで加東市を守っていきたいという気持ちが湧いてくると思うのです。</p> <p>滝野中学校で発掘があり、発掘の状態を実際に見に行きましたが、大きな荘園の跡地だということでした。辿っていくと、加古川があって、同時に山があるという素晴らしい場所だから、人が住み着いて、荘園として楽しく生活していたという跡がはっきりと見えました。人が集まるということは、本当に人が生活する上で素晴らしい場所だったということだと思います。そういうことを知るということは、「加東市は素晴らしいところだな。」という気持ちにつながっていくと思います。そういう意味で加東市の昔を知るということはとても大切なことだと思います。</p>

	<p>います。</p> <p>歴史を学習する施設がたくさんあり、私も施設を回りました。昔の人達の暮らしを知り、本当に守っていかないといけないなという気持ちになりました。</p> <p>ただ施設を見学に行って良かったというわけではありません。環境問題の原点はそういうことだと私は考えますので、指標は削除せず残していただきたいと思います。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>説明を少し補足させていただきますと、今回廃止させていただきましたのは、元々28 ページ目に記載していましたが指標である情報発信の件数を削除しました。</p> <p>取組をなくすというわけではなく、情報の発信は十分にできているということで指標を削除しました。</p> <p>そのため、取組としては継続して行っています。</p>
議長	<p>取組自体を削除したのではなく、実現に向けた数値目標というところの指標として挙げていた項目を削除したということです。</p> <p>先ほどの歴史文化に関する情報の発信回数を数値の目標として掲げて、例えば、何回発信しましたという回数を盛り込むことが重要であるということでしたら、歴史文化に関する情報発信回数という項目が資料の方に残すべきということになると思います。</p> <p>しかし、市の方では、その情報発信をした回数が多い少ないということについては、十分に発信し、情報発信の回数という目標は達成しているので、達成した目標は指標から外そうという意図で外されたということだと思います。</p> <p>そのため、今説明がありましたが、取組自体をなくしたわけではなく、取組が重要であるということは市も認識しており、情報発信する回数を指標として掲げることが重要かどうかという議論になると思います。</p> <p>今ご意見いただいた点について、その情報発信の回数ということが重要であるとお考えでしたら、そういうご意見ということで市の方でご検討いただくということになるかと思いますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>よく分かりました。</p> <p>農家や歴史が別物だという考えではなく、先人たちが進んできた道を知るということは大切だと思い、包括的な意味で取り入れてはかがかと思いましたが、回数の指標管理ということであれば削除いただいてもいいと思いました。</p>
議長	<p>具体的な中身がどういうものかは分かりませんが、市が朝光寺のような国宝がありますといった情報発信を年 2 回市民の皆さまへお伝えしましたということを経営管理することが大切かどうかという議論になると思います。</p> <p>今の段階で取組自体をなくすというわけではありません。</p> <p>私の理解ですが、例えば、情報発信についても指標に掲げないから取り組まないというわけではなく、情報発信は継続するけれども、目標値を掲げて回数を達成できたかどうか管理する必要がなく、既に情報発信をできる状態にあり、これからも継続して行っていくため、記載する必要がないということだと思います。</p> <p>ですので、情報の発信回数にこだわりがないということでしたら資料の回数に係る部分は削除ということで大きな問題はないのかなとは</p>

	<p>思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>滝野中学校での発掘のことは環境の方から発信していただいたのでしょうか。</p>
事務局	<p>ご存知かと思いますが、歴史文化遺産に関しましては、教育委員会の方が様々なメディアを活用して情報発信を行っております。</p>
委員	<p>発信をしていただいたことは大変私にとってありがたいなと思えました。歴史文化施設に行っていたら、いろいろなことが見えてきて、加東市が好きになる理由になると思うのです。 まず、加東市を好きにならないと環境問題を本当に真剣に考えていけないと思うので、大事だと思います。</p>
議長	<p>市から現状多くの情報発信をしていただいているというお話ですので、今ご意見いただいた内容を考えましても、指標として例えば情報発信回数には、もうこだわらず、この指標からはそれを外しましょうということによろしいでしょうか。</p>
委員	<p>問題ありません。</p>
議長	<p>ありがとうございます。この項目については変更せずということで議論を終えたいと思います。</p>
委員	<p>国宝のことをお話いただきありがとうございます。 加東市観光ボランティアの会では国宝のことなどの観光案内をやってまいりました。 本当に誇れるものだと思っております。 加東市観光協会の方から大変たくさん発信してもらっておりますので、達成されたっておっしゃるのは、それも加味しての指標の削除という判断だと思います。 また、昨日、加古川流域歴史民俗資料館の運営会議があり、参加させていただいておりました。 情報発信はたくさん行っていますが、存続させることが大変だと発言がありました。国宝朝光寺でも同じです。 重要文化財を保存していくことは並大抵のことではなく、市からたくさん費用補助が出るものではないということはよくわかっております。 何年もかけて重要文化財、例えば十一面千手観音像を保存するのにも多くの経費がかかります。それは何年も前から予算を立て、一般行政職員が行うものではなく、専門職員が行います。 国宝になりましたら、今度はこの環境に非常に関係がありますが、国宝を保守すべき範囲の境界はどこまでなのか明確ではありません。これは市が口をはさめない点だということもよくわかっております。 地域の方が保守を行わないと10年の間日光が当たらない状態のところが多いです。外の綺麗な道から見ましたら、左手方向に寺院は見えますが、知らずに来られた方々が、そちらの方が国宝だと思っで行かれることが多いです。 西側の駐車場からはいいのですが、夏場は通れません。 ですので、木々の伐採をもう少し綺麗な形で整えていただきたいなどと言いましても、国宝に関して市の方は、あんまり口添えをしていただけない状況で、大変に難しい業界です。</p>

	<p>情報発信をしていますが、こちらの生活環境課の方では、国宝や重要文化財の関係する部分にはなかなか踏み込んでいけないというのが、おそらく現実だと思っております。</p> <p>私もこの会議に入りまして、このようなことを最近特に話をするようになりました。少しでも改善してほしいところがありますが、やはり踏み込んでいけるところと踏み込むことができてないところ、話を持っていけるところと持っていけないところがあることもよくわかります。</p> <p>歴史文化財等の発信はこれからも行っていきます。加東市観光協会の方にもよく申し伝えておきますので、ホームページ等も見てくださいと思います。</p>
議長	<p>ご意見、どうもありがとうございます。</p> <p>なかなか文化財の保護というのは、どこの市町村でも多分苦勞されているところだとは思いますが、教育委員会の所管にはなるかと思いますが、市にはこういったことも頑張っていたらと思います。</p> <p>それでは他にこの素案についてご意見ご質問等ありましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか？</p>
委員	<p>兵庫県という県は、大きな県であるため、地産地消ができる県だと思います。</p> <p>地産地消ということをもっと意識された方がいいのではないかと思います。加東市の場合であれば、酒米などになります。</p> <p>例えば、流通関係が非常に発展してきて、ダイエーとかがいわゆる流通革命を行ってきました。</p> <p>しかし、環境の観点から見直され、地産地消ということが非常に最近意識されてきました。</p> <p>もっと地産地消ということ兵庫県、加東市においても意識していけばよいのではないかと思います。本会議の趣旨と異なるかもしれませんが、発言させていただきました。</p>
議長	<p>今のお話は、例えば生活環境分野あたりに関わってくる内容だとは思いますが、</p> <p>どちらかといえば経済活動なども含まれてきますので、直接的ではないのかもしれませんが、生活環境分野あたりではないかと思いましたが、</p> <p>ただし、おっしゃいましたとおり、ここに盛り込むのは難しいと思います。</p> <p>今後の環境の会議だけではなくて市の方では、おそらく経済とか社会とか何かそういうところに関連する会議などがあろうかと思しますので、そういった場で報告いただければという風に個人的には思いました。</p> <p>ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。</p>

事務局	<p>今後のスケジュールについて情報共有させていただきたいと思います。</p> <p>今回の中間見直しにつきましては、市民や事業者の方を対象としたアンケート調査や本市民会議で皆様に様々な観点からご議論いただきまして、素案が出来上がっております。</p> <p>本日の内容も踏まえまして、1月頃になります。常任委員会への報告を行い、下旬を目安にパブリックコメントによる意見募集を行う予定です。</p> <p>計画の完成は、パブリックコメントの意見も踏まえまして、令和7年度内にと考えております。</p>
議長	<p>当初の予定通り、年度内に中間見直しを完成するという事ですので、この素案に対して、パブリックコメントを募集して、修正がある場合も含めて、正式に計画を公表される事となります。</p> <p>そのため、本会議の議論については今回が最後ということになります。</p> <p>ただ、固有名詞の間違いなど、重大な問題が見つかった場合には、もちろんご連絡いただければこの素案を修正いただけるということになると思います。</p> <p>今回、事務局からご説明があった内容で問題がないようでしたら、この内容を素案として進めていきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>良い機会ですので環境のことでもう一つだけ思っていることを言わせてください。</p> <p>環境というものは、すぐに目に触れることができます。例えば、道路を通っていると「緑が本当に多いところだな。」など、すぐに見えて分かります。</p> <p>そういう点で環境に関しては見える化ということを大事にしないといけないのではないのでしょうかとも思っています。</p> <p>例えば先ほどの国宝のことですけれど、見えるか見えないかというぐらい小さい看板が立っています。</p> <p>大きく書かれていれば、「ここに国宝があるのか」という風に思ってもらえます。</p> <p>そういう点では、やはり環境に関しては見える化ということをお大事にして考えていかなければならないのではないかと考えています。私の意見ですが、以上です。</p>
議長	<p>確かに今のお話は、直接この会議の議論できるかどうかというような内容だと思いますが、市が取り組んでいる内容というのは確かに市民の皆さんが意識できるように目に入るようにアピールすることは大切なのではないかと感じました。</p> <p>ただし、その看板をどうするかは、先ほども色々とお話はありましたから、国が管理しており市が介入していけるのかどうかなどの問題をクリアしないといけないのではないかと感じました。</p> <p>たしかに市が取り組んでいることが、目に入るような形になっているというのが一つの理想的な形なのかなと思います。ありがとうございます。</p>
委員	<p>市民の方々に見ていただくという観点では、「クーリングシェルター」についても用語集に記載しておく方がよいのではないかと感じました。</p> <p>また、自然環境分野のところでも今回、26 ページに外来種の話があります。</p>

	<p>今回、「ナガエツルノゲイトウ」や「オオキンケイギク」と記載がありますが、これらがどのような影響を与えているのかということに記載されているとよいのではないかと思います。</p> <p>昨年度、アライグマの捕獲件数を農地整備課の方に聞いたときに、前年度 300 頭であったところが、500 頭になったと聞きました。</p> <p>質問ではありませんが、以上です。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。用語に追加させていただきたいと思います。</p> <p>また、ご意見いただきましたアライグマのことについては、61 ページの「有害鳥獣・特定外来生物の捕獲数」に令和 5 年度の 380 頭から令和 6 年度が 760 頭と記載しており、この部分が該当すると思います。</p>
議長	<p>取組を加えるということではなく、既に取り組んでいるという認識でよろしいでしょうか。</p> <p>少なくとも掲載されていることはわかりましたので、そこに注釈を記載するかその辺りについては、検討していただければいいと思います。</p>
委員	<p>「市内教育施設での環境出前講座実施回数」の目標値を 14 回に上方修正とありますが、14 回はこういった根拠になっていますか。市内全てということであれば 19 校あったと記憶しています。</p>
事務局	<p>保育園での出前講座ですが、毎年 3 園を回って行っており、毎年出前講座を受けることができない園がある状況ですので、全ての園で行うことができるように 14 回に更新しています。</p> <p>事務局の調べでは、市内の園の数は、14 でありましたので、14 回と設定しました。</p> <p>ただし、もう一度確認させていただき、19 というのであれば、19 回に修正させていただきます。</p>
議長	<p>全部の園で出前講座を行うという指標であるので、確認いただいて、19 校ということであれば、19 回に修正いただくということで進めていただきたいと思います。</p>
委員	<p>ありがとうございます。よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>生活環境分野について、33 ページの指標を「花苗配布数」から「緑化活動取組件数」に変更ということですが、取組件数と名称変更になった理由を知りたいです。</p>
事務局	<p>担当課である農政課に理由を確認させていただきました。</p> <p>理由としましては、予算の範囲内で花苗の配布数を決定しており、苗の単価が変わると配布数が変わるため、目標指標として管理が難しいと判断しました。</p> <p>ただし、本取組みは重要ですので、緑化活動を行っていただける 79 の自治会数を維持したいということで、花苗配布数から緑化活動に取り組む自治会等の数として「緑化活動取組件数」に指標に変更しました。</p>
委員	<p>ヘルパーがごみステーションまでごみを運ぶことについて、法に違反するかもしれないというような議論が昔にあったと思いますが、どのようにお考えでしょうか。</p> <p>また、ごみ出しを収集日の前日に出すことができれば、ヘルパーの協力によりごみ出しができますが、収集日の前日にごみ出しができないような地区も中にはあると思います。収集日の前日にごみ出しをすることについて、周知等していただいていますか。</p>

事務局	ヘルパーがごみステーションまでごみを運ぶことについて、違法ではありません。ご意見いただいた通り、収集日の前日にごみ出しをしてはいけない地区もあるかと思えます。周知については、今年度のごみ減量・リサイクル懇談会において、高齢者のごみ出しについて、収集日の前日に出しているような地区があるということを含め、説明させていただきましたので、徐々に広がっていくかと考えております。
委員	「協働の推進・環境学習分野」について、2つの取組を重点取組に位置付けということですが、重点取組のうち「協働の推進」はどういった取組内容でしょうか。
事務局	<p>計画素案の39ページの図がわかりやすいと思います。</p> <p>市民と事業者としてのパートナーシップということで、市民の中には地域環境推進員、加東エコ隊がいらっしゃいます。</p> <p>事業者の方には、かとう環境パートナーシップとして、市、市民の方と一緒に協力して環境施策を推進いただくことなどに同意いただいている十数社の事業者さまに協定を結んでいただいております。</p> <p>前回の第2回加東市環境市民会議の中で、この地域環境推進員やかとう環境パートナーシップ協定の事業者の認知度が低いという意見がございました。</p> <p>市としてはPRをしていって取組を周知していくことだけではなく、協働体制を強化し、かとう環境パートナーシップ協定の締結事業者に関しては、協定の趣旨や内容、取組などを市からPRをしていき、かとう環境パートナーシップ協定の締結事業者を増やしていきたいと考えております。</p> <p>地域環境推進員に関しましては、ごみ減量・リサイクル懇談会や資源物拠点回収など、その他にも地域の様々なところでの関わりを持っていただいております。</p> <p>これらの市民・事業者・市の協働で成り立っている環境施策であるので、現状も踏まえながら重点取組として、今後市内の事業者に関しては、かとう環境パートナーシップ協定を締結して一緒になって取り組んでいただける事業者様を増やしていき、市民の皆様には集団拠点回収の活動やご意見もございましたゴミの問題の解決に向かって、協働による取組を推進してまいります。</p>
議長	ありがとうございました。 その他のご意見はありますか。
—	(意見無し)
議長	なければ、本会議については以上とさせていただきたいと思えます。

3. その他

4. 閉会